

自然と人が共生するまち

広 報



あくね



——— 今月の主な内容 ———

特集「広報あくね」700号の歩み	2
平成17年度区長会総会	8
阿久根市消防団新入団員訓練	9
大川診療所が診療再開しました	10
みんなのアルバム	12
お知らせ	14

祝 700号

平成17年 5月号



かわいい郵便配達員

(第72回郵政記念日)

特集

「広報あくね」700号の歩み



市政施行と同時に

「広報あくね」は誕生した

阿久根市政施行の昭和27年4月に「阿久根市広報」（現在「広報あくね」）の第1号は発行され、見出しには「市制の喜びに明けた阿久根 決意を新たに発展に邁進！！」（写真）と書かれており、当時の市制施行の喜びを伺い知ることができます。

それから約50年の年月を経て、今月「広報あくね」は記念すべき700号を迎えました。

また、今年の4月は、阿久根市と三笠町とが合併して、ちょうど50年の節目でもありました。

そこで今月号は、「広報あくね」700号の歩みと題し、第1章：「広報あくね」で見る阿久根の動き 第2章：広報写真でみる阿久根 今昔写真館 第3章：阿久根市・三笠町合併50周年記念の3部構成で特集します。

第 1 章

「広報あくね」で見る 阿久根の動き

() は発行年月

- 1号 (昭和27年4月) 阿久根市政施行
- 52号 (29年9月) 阿久根の文旦漬が
全国菓子博覧会で1位
- 57号 (29年12月) 市街地の町名決定
- 66号 (30年4月) 三笠町との合併(人口4万1千人)
- 162号 (35年8月) 港橋完成
- 201号 (38年12月) 阿久根新港建設工事始まる
- 211号 (39年10月) 東京オリンピック聖火奉迎
- 224号 (40年10月) 「特急はやぶさ」阿久根駅に停車
- 264号 (44年2月) 黒之瀬戸架橋着工決まる
- 266号 (44年4月) 高松川防災ダム完成
- 295号 (46年8月) 集中豪雨阿久根を痛撃
- 301号 (47年2月) 市の木に「ボンタン」決まる
- 328号 (49年5月) 黒之瀬戸大橋開通
- 329号 (49年6月) 「国民宿舎あくね」オープン
- 370号 (52年11月) 秋晴れに初の市民運動会
- 371号 (52年12月) 市庁舎建設始まる
- 377号 (53年6月) 鶴見地区の都市計画着工
- 380号 (53年9月) 新しい市庁舎できる
- 409号 (56年2月) 上野都市下水路事業始まる
- 425号 (57年6月) 市制施行30周年
- 468号 (61年1月) 総合運動公園整備開始
- 481号 (62年2月) 「全国に届け阿久根のイワシ」
宅配便が大好評
- 490号 (62年11月) 脇本バイパス全線開通
- 513号 (平成元年10月) 阿久根市民病院スタート
- 525号 (2年10月) 「黒之瀬戸大橋」14年早い無料化
- 534号 (3年7月) 第3次阿久根市総合開発計画策定
- 542号 (4年3月) 県道阿久根東郷線が本格着工
- 545号 (4年5月) 市制施行40周年記念式典
- 570号 (6年7月) 待望の総合体育館完成
- 584号 (7年9月) 横座トンネルが貫通
- 591号 (8年3月) 大川に「道の駅」がオープン
- 595号 (8年7月) 葬祭場「佛石の里」落成
- 603号 (9年4月) 震度5強の地震が阿久根を襲う!!
- 625号 (11年2月) 県道阿久根東郷線「鷹首大橋」
「田代大橋」が開通
- 633号 (11年10月) 台風18号襲来! 市民生活を直撃
第1回 Akune 洋画展開催
- 636号 (12年1月) 第4次阿久根市総合開発計画策定
- 653号 (13年6月) 阿久根大島
「日本の水浴場88選」に選定
- 664号 (14年5月) 番所丘公園全面オープン
- 665号 (14年6月) 市制施行50周年
- 669号 (14年10月) 第56回県民体育大会が開催される
(本市の総合運動公園がメイン会場)
- 675号 (15年4月) 阿久根市防災行政無線開局
- 687号 (16年4月) 肥薩おれんじ鉄道発進!
- 692号 (16年9月) 第15代市長に斉藤洋三氏再選
- 695号 (17年1月) 「アクネ うまいネ 自然だネ
特区」が認定

第 2 章

広報写真で見る 阿久根 今昔写真館



昭和36年 商店街アーチ（本町）



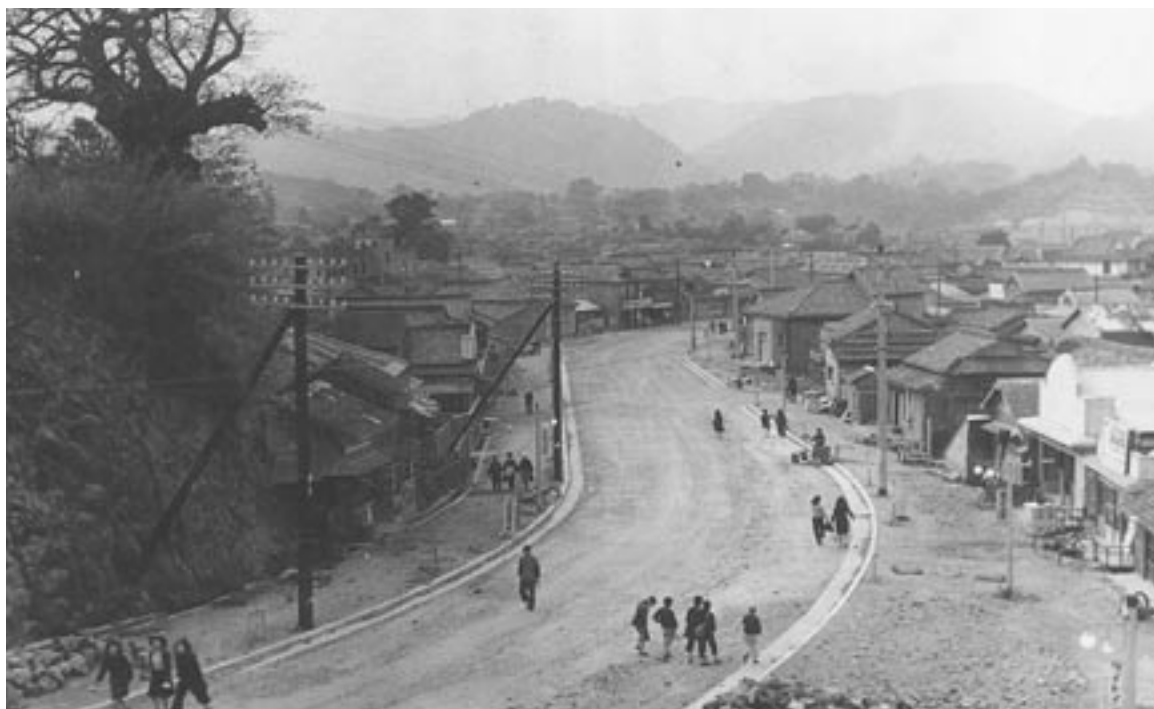
昭和38年 大川橋工事



昭和40年 阿久根漁港を望む



昭和46年 黒之瀬戸大橋工事



昭和27年 中央公園から望む（左上は阿久根小学校のアコウの木）



昭和38年 潟地区を走るS L



昭和37年 就職生壮行会



昭和33年 稲の苗床の様子（尻無地区）



昭和40年 佐潟海岸でのワカメ採り



昭和38年 田車で稲の成長促進と除草を行う様子



大川島海水浴場で遊ぶ子供たち



昭和46年 記録的な大雨で浸水した市街地



昭和43年 ビーチパラソルが並ぶ阿久根大島



昭和40年代 多くの人を利用した黒之瀬戸フェリー

第 3 章

阿久根市・三笠町 合併50周年記念



合併し人口4万1千人の新たな阿久根市発足を伝える
阿久根市広報（昭和30年4月20日号 第66号）



4月9日、阿久根市・三笠町合併50周年記念式典が脇本地区公民館で、地域住民や旧三笠町職員OBら約120人が出席し開催されました。

式では、斉藤市長が「当時の方々が合併に際し、ご苦労されたかは、平成の大合併の荒波を経験した我々も理解するところであり、感謝と敬意を表するとともに、現代の我々は、直面する厳しい課題を市民の皆様と一緒に乗り越え、明日の阿久根市の進むべき道を開いて行くことこそ、現代に生きるものの責務であると存じます」と式辞を述べたほか、合併に際し尽力された元三笠町助役の江良英千代氏と元三笠町議会議員の大瀧太門氏が表彰されました。



合併当時を回顧し講演される江良英千代氏

つづいて行われた「合併当時を振り返って」と題した記念講演では、江良英千代氏が「三笠町は当初、当時の江内村との合併を模索しましたがうまくいかず、その後阿久根市との合併を推進しました。しかし、当時の阿久根市は健全財政であったため、三笠町との合併に反対する住民も多く、理解を得るのに苦労しました。また、合併当初は住民同士に違和感があったように感じておりましたが、現在では同じ市民として一体感ができています。このことは、合併を推進した当事者として大きな喜びを感じるとともに、今後の阿久根市の更なる発展を願っています」と講演され、出席者からは大きな拍手を浴びていました。

昭和30年3月15日

三笠町議会議事録抜粋

阿久根市との合併を議決した昭和30年3月15日の三笠町議会議事録を抜粋して紹介します。



三笠町最後の三役と職員（三笠町役場前にて）

議長（宮原英男君）

それでは、日程第1、議案第8号を上程いたします。本議案の趣旨につきましてはあらかじめ承知のとおりでありますので、質問を打ち切りご意見のご発表をお願いいたしたいと思いますが「異議ございせんか。」（「異議なし」と呼ぶ者あり）
それでは質問を打ち切りご意見のご発表をお願いいたします。

13番（浜上信久君）

三笠町を廃止し阿久根市に編入することにつきましては、合併推進法の精神をくみ合併をいたしますことが住民の福祉になるということです。法が建てる前からいたしまして合併するこ

とが将来性がありますし、合併をしないということは大勢に順応しなければならぬという見地からいたしまして、三笠町の将来に不利になるのではないかと。又現在の状態は合併に好ましい状態であるということ。ことに三笠町と阿久根市は現在最も好ましい状態にあると思います。阿久根市は本日全会一致で三笠町との合併を決議しておりますし、三笠町もかくすることが住民の優遇になると思います。以上の三点より、本議案に賛成いたします。

15番（竹原勇君）

同感

8番（向太郎君）

賛成

2番（平石正美君）

全く同感であります。私はこれに加えます。今日この段階にまいります。今までは、紆余曲折がありましたがこれは状況まことにやむを得ないものと思います。変則的な合併でありましたので、本件の事務上の処理には困難すると思われ。今後の行き方につきましては、合併促進協議会の審議に当たりまして、村が小さいからといって卑屈にならず、慎重に審議してもらいたいと思います。合併することによって三笠

町だけでなく阿久根市もまた三笠町を合併することにより、市の水準から申しますならば、弱小市でありまして、その救済されるのでありまして、その利害得失は相半ばすると思いません。本町が、なにも財政上の行き詰まりから合併するものではありませんので、その利害は対等に置かれるものと思います。この考えを基礎にいたしまして本案に賛成いたします。

（同感の声あり）

3番（石崎高志君）

本案を拍手をもって可決しようではありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（宮原英男君）

反対意見はございませんか。
（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（宮原英男君）

なければ裁決したいと思えます。
議案第8号、鹿児島県出水郡三笠町を廃止、阿久根市に編入することについては原案どおり決するに「異議ありませんか。」
（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（宮原英男君）

ご異議がございませんので原案どおり決定いたしました。
（拍手）

平成17年度区長会総会

市執行部と活発に意見交換

5月2日、平成17年度区長会、衛生自治会および防犯組合の総会が、市民会館第1会議室で開催されました。

総会には、日頃から市民と行政をつなぐ大切なパイプ役として地域で頑張っていたという区長の皆さんが出席され、今年度の役員体制や事業計画、予算などについて協議がなされ、区長会長に黒之上区長の小田正

美氏が、衛生自治会長には、脇本浜区長の中村正人氏がそれぞれ選任されました。また、その後行われた市の執行部を交えた意見交換会では、様々な意見や要望が出されるなど活発に意見が交わされました。

なお、今年度の各区区長は次のとおりです。1年間よろしくお願ひします。



意見交換会での主な意見・要望

- ・消防団の再編問題について
- ・側溝の維持管理について
- ・鶴翔高校通学路の拡幅問題について
- ・公共施設における水道料金について
- ・小学校の統廃合問題について
- ・折多地区駐在所の移転地について

平成17年度区長名簿

※敬称略

区 名	氏 名	区 名	氏 名	区 名	氏 名
波 留	大 毛 健一郎	米 次	田 原 富士夫	的 場	的 場 博 美
高 松	平 川 則 満	田 代 中	日 当 瀬 和 夫	川 畑 中	花 田 房 義
新 町	山 下 忠	田 代 下	木 下 勝	尻 無 上	寺 地 九州男
町	遠 矢 紀 夫	遠 矢	麓 純 雄	尻 無 中	寺 地 兼 末
浜	浜 崎 雅	馬 場	奥 利 富	尻 無 下	野 崎 武 男
上 野	大 田 哲 馬	尾 崎	有 田 房 夫	脇 本 馬 場	宇 都 末 男
大 丸	竹之内 満 盛	弓 木 野	前 田 司	脇 本 浜	中 村 正 人
倉 津	濱 田 健 二	牟 田	吉 田 勉	下 村	松 崎 勝 雄
潟	徳 留 千 早	永 田 上	釣 井 英 雄	上 原	永 野 満 紀
遠見ヶ岡	猿 楽 辰 美	永 田 下	川 俣 重 味	筒 田	山 口 幸 成
中 村	新 坂 典 久	折 口 東	山 口 勝 彦	桐 野 上	野 畑 直
浦	平 忍	大 林	中 村 信 吉	桐 野 下	大 川 内 實 志
牧 内	牧 内 捷 男	内 田	寺 園 達 雄	大 淵 川	園 田 義 美
東 牧 内	馬見塚 廣 海	大 下	中 平 一 雄	瀬 之 浦 上	京 田 哲 雄
寺 山	古 賀 亢	丸 内	田 中 重 雄	瀬 之 浦 下	松 木 明 美
段	小 田 利 雄	陳 之 尾	黒 蔵 郁 則	古 里	瀬 野 浦 廣 海
大 尾	大 尾 幸 男	佐 之 瀉	猿 楽 勝 一	槁 之 浦 東	跡 上 岩 市
梣	梣 末 彦 久	高 之 口	北 川 正 史	槁 之 浦 西	槁 之 浦 國 光
羽 田	東 泰 久	飛 松	尾 上 知 止	深 田	永 井 秀 雄
桑原城上	福 永 泰 三	栢	吉 野 文 吉	黒 之 浜	福 留 一 誠
桑原城下	富 吉 昭 一	落	落 秀 喜	大 谷	早 水 利 徳
宮 原	宮 原 涉	大 川 島	桑 原 秀 敏	黒 之 上	小 田 正 美
横 手	中 園 学	大 馬 見 塚	藤 園 重 美	大 瀧	大 瀧 一 志
菫 野	坂 上 誠 一	牛 之 浜	松 永 英 雄	小 瀧	山 平 勝
長 谷	高 原 茂	仲 仁 田	的 場 計	松 ケ 根	中 川 勝
木 佐 木 野	徳 田 次 則	中 屋 敷	奥 平 勝 美	八 郷	竹 原 幸 佑
尾 原	中 野 茂				

阿久根市消防団新入団員訓練

平成17年度の阿久根市消防団新入団員訓練が4月10日、市民会館前広場で実施されました。

この日は、31人の新入団員に辞令が交付された後、新入団員は消防署員から消防団員としての心構えや規律訓練、消防器具の取り扱いなどの指導を受けました。また、普通救命講習会も行われ、市民の生命や財産を守るべき消防団員としての基本をみっちり教えられ、新入団員の皆さんは、いざという



消防署員から指導を受ける新入団員

う時に備え真剣な表情で訓練に臨んでいました。

訓練に参加した瀬戸口誠団員（三笠分団）は「今日の訓練で、消防団に入団した実感がわきました。これからは消防団員として、市民の生命と財産を守るために頑張りたいです」と話していました。

平成17年度消防団本部・分団長

※敬称略

消防団本部

新留秀雄（団長） 神田龍太郎（副団長） 中村主税（同）

分団長

（一）内は分団名

- 牛之濱一男（中央）梶尾哲也（三笠）
- 花田悟（大川）坂上鉄夫（鶴川内）
- 井博文（折口）宇都義文（西目）
- 富吉俊文（佐潟）松永新市（牛之浜）
- 大田豊茂（尻無）倉村和広（山下）
- 白肌正（弓木野）若松義徳（尾崎）
- 太田剛（赤瀬川）中原成人（田代）
- 上鶴伸一（桑原城）貴島裕一（多田）
- 尾上明弘（古里）馬場新一（瀬之浦）
- 茶縁真一郎（桐野）早水久博（黒之浜）
- 石原勇一郎（黒之瀬戸）

主要避難場所について

梅雨時期は、大雨や長雨による洪水やがけ崩れ、土石流などの災害が発生しやすい。これらの災害に対する十分な注意が必要となります。

次の表は、市内の主要避難場所一覧です。お近くの避難所をご確認ください。

脇本地区	鶴川内児童館	山下地区
脇本小学校	鶴川内地区集会施設	山下小学校
三笠中学校	田代地区	阿久根地区
脇本保育園	山村開発センター	市民会館
隼人小学校	田代小学校	働く婦人の家
脇本地区公民館	田代下地区集会施設	老人福祉センター
黒之浜漁村の家	大川地区	阿久根中学校
瀬之浦児童館	大川中学校	阿久根小学校
折多地区	大川地区公民館	阿久根高校
折多小学校	牛之浜地区	阿久根農業高校
折多保育園	牛之浜区集落センター	農村環境改善センター
尾崎地区	西目地区	総合体育館
尾崎小学校	西目小学校	B & G 体育館
鶴川内地区	みなみ保育園	赤瀬川児童館
鶴川内中学校	西目地区集会施設	
鶴川内小学校		

大川診療所が

診療再開しました

昨年10月から休診していました阿久根市国民健康保険大川診療所（大川診療所）に、柳生あけみ先生が着任し、4月11日から診療が再開されました。

また、診療再開を前に、4月8日には、大川中学校体育館で校区主催の歓迎式も開催され、大勢の地区民らが出席し、柳生先生の着任と診療再開を喜びました。

診療再開に向けて、本市ではレントゲン室や診察室の改修工事を行って参りましたが、今後も医療機器などの整備などを図り、地域医療の一層の充実

を図ってまいります。

なお、大川診療所の診療科目、診療時間は次のとおりです。

●診療科目

・内科・外科・小児科
・リハビリ科

●診療時間：9時～17時

・午前 診療

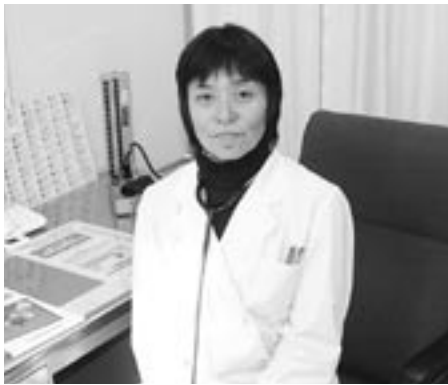
・午後 往診・健診

・月曜日～金曜日

（土・日、祝日は休診）

※急患は、ご連絡ください。

☎（74）0054



大川診療所長 柳生あけみ医師

私は、数年前から、病気を治療するだけでなく、地域と密接に関わりあう医療に興味を持ちました。

昨年の夏の甕島での離島診療を通して、ますますその思いが強くなり、このたび大川診療所に赴任して参りました。

大川地区は、海と山に囲まれた自然豊かな土地で、大変気に入っています。今後は、病気を治療するだけでなく、日頃から地域の皆さんが健康で過ごせるよう、リハビリや予防医学にも努めていきたいです。

森林環境税の内容

区分	納税義務者	税 率	納税方法
個人	1月1日現在で県内に住所を有する個人（生活保護世帯や一定の所得以下の方などは除きます。）	500円/年	現行の県民税均等割（1,000円）に500円を加えて、市町村に対して住民税として納税します。その後、市町村から県に払い込まれます。
法人	県内に事業所等を有する法人（公益法人等で収益事業を行わない場合を除きます。）	現行の均等割額の5%相当額	現行の県民税均等割額に森林環境税の額を加えて、県に対して申告納付します。

森林環境税の導入と

個人住民税均等割額の改正について

森林環境税について

鹿児島県では、平成17年度から森林環境税を導入しました。

森林環境税とは、森林環境の保全および森林をすべての県民で守り育てるという意識を醸成するために課すもの

で、次の施策のためなどに活用します。

・森林について理解を深めるための啓発活動

・学校での森林・林業教育の支援

・森林に親しみ、ふれあう場の確保

・地球温暖化防止の森林づくり

・水源かん養の森林づくり

※問い合わせ先 県総務部税務課

☎099（286）2111

（内線2194）

個人住民税均等割額の

改正について

平成16年度税制改正により、「住民税均等割の納税義務を負う夫と生計を一にする妻」に対する均等割の非課税措置が段階的に廃止され、所得金額が一定金額を超える妻にも、平成17年度は2千500円（内訳 市民税千500円、県民税500円、森林環境税500円）、平成18年度は4千500円（内訳 市民税3千円、県民税千円、森林環境税500円）の均等割額が課税されます。

※問い合わせ先 税務課 課税係

☎（73）1211（内線1443）

継続 21件
整理・工夫 7件

平成16年度行政評価実施結果について

行政評価とは、市役所の行っている仕事が生産性に見合う効果を出しているか、無駄な部分はないかなどの視点から仕事を見直したり、改善していく取り組みです。

なお、平成16年度に実施した行政評価の結果につきましては、下表のとおりです。

平成17年3月末現在

事業名	評価結果				備考
	継続	内容を整理・工夫すべき	休止	廃止	
農業者年金事務		○			
阿久根市産業祭補助金	○				
阿久根市心身障害児通園事業	○				
阿久根みどこい祭り運営補助	○				
鹿児島園芸タウン条件整備事業	○				
緊急通報センター運営事業及び通報装置設置事業	○				
敬老祝金支給事業		○			
企業誘致	○				
在宅介護支援センター運営事業	○				
在宅寝たきり者介護手当支給事業	○				
生活保護事業	○				
老人はり，きゅう施術費助成事業	○				
大川出張所事務	○				
公用車運行管理事務	○				
社会福祉協議会運営補助		○			
双葉作業所運営補助	○				
阿久根市南部地区基盤整備促進事業	○				
機能集団育成補助		○			
阿久根市長旗全国中学校選抜剣道大会	○				
市民会館自主文化事業	○				
保健推進員事務	○				
健康づくり推進協議会事業		○			
老人保健事業	○				
がん検診事業	○				
予防接種業務	○				
結核レントゲン検診事業	○				
阿久根市漁業後継者対策事業		○			
漁協女性部活動事業		○			
合計件数	21件	7件			

※問い合わせ先 行政改革推進室 ☎（73）1211（内線1611）

阿久根市水質
検査計画を策
定しました

水道課では、市の管理する水道水が安全でおいしい水であることを確認するため、給水栓（蛇口）および水源で採水し、水質検査を行っています。

今後皆様様に安心して安全な水道水を供給するために、水質検査体制、水質検査項目などを盛り込んだ水質検査計画を策定しました。

なお、水質検査計画は水道課および三笠支所、大川出張所で閲覧できます。

■水質検査計画の主な項目

- ・ 上水道事業の概要
- ・ 簡易水道事業の概要
- ・ 水源の状況および水質の状況
- ・ 水質検査体制および検査方法
- ・ 水質検査項目と水質検査頻度
- ・ 水質検査における採取地点

※問い合わせ先 水道課 管理係
☎（73）1211（1511）

みんなのアルバム

楽しい話題などをお知らせください。

秘書広報係 ☎ 73-1211 (内線1214)

新たな伝統築く

鶴翔高校開校式・入学式

4月1日に開校した鶴翔高校の開校式と入学式が、4月7日同時に行われ、鶴翔高校の第1期生として、総合学科120名、農業科学科40名、食品技術科40名の計200名が入学しました。

式では、大勢の保護者や来賓、学校関係者が見守る中、新入生は真新しい制服に身を包み、緊張した面持ちで入場。その後、県教育委員会福元紘教育長の開校の祝辞、斉藤洋三市長の開校の祝辞に続き、新入生は一人ひとり呼名された後、永野勉校長

から入学が許可されました。

また、永野校長は入学の式辞の中で『挑戦・感動そして愛』をスクールモットーに、地域から信頼される学校として新しい伝統を築く気概を持ち、一人ひとりが夢の実現のためにベストを尽くしてほしい』と激励されました。続いて、新入生代表の猿渡嵩之くんは「鶴翔高校の伝統は自分たちの手で築いていくという自信と誇りを持ち、常にベストを尽くします」と誓いました。



「50の提言」を提出

女性自らの意見を活かしたまちづくりを行なおうと平成14年から研修や協議を重ねてきました「阿久根市女性によるまちづくり検討委員会」が「50の提言」をまとめ、3月24日、斉藤市長に提出しました。

阿久根市の恒例行事となっている「華の50歳組」にちなみ、「50」の提言をしたもので、観光、産業、ひとづくり、地域づくりなどあらゆる分野から女性の視点でのまちづくり提言となっています。盛永興志恵会長は「今後も住みよいまちづくりに向けた取り組みを続けていきたいです」と話していました。



旬のタケノコが大好評!!

4月10日、弓木野地区の美味しいタケノコをPRし、地域活性化につなげようと、第3回タケノコ祭りが開催され、大勢の買い物客らで賑わいました。

同地区内の毘沙門天前に設けられた会場では、生タケノコや竹炭、竹酢など竹に関する品物のほか、弓木野地区で採れた新鮮な野菜やボンタンなどが展示販売されました。その中で、特に人気があったのが、地区の方が朝掘りして持ち寄ったタケノコを釜でゆでたもの（仕上がりタケノコ）で、新鮮で旬のものとあって飛ぶように売られていました。



安全運転でいってらっしゃい!!

4月13日の早朝、鶴川内小学校の児童らが春の全国交通安全運動期間中に、広域農道の鶴川内郵便局前で道行くドライバーに交通安全の願いを込めて、自分たちで書いた手紙と地元特産のタケノコを手渡しました。

児童たちは停車したドライバーに「安全運転をよろしくお願いします」と元気よく声をかけ、交通安全を呼びかけました。参加した児童は「車を運転する時は、安全運転で絶対に交通事故を起こさないようにしてほしいです」と話していました。

市内各地で「3月10日祭り」

旧暦の3月10日にあたる4月18日（地区によっては、その前後の休日に開催）、航海安全と大漁を祈る本市の伝統行事「3月10日祭り」が市内各地で開催されました。北さつま漁協黒之浜支所では、4月17日、20隻の漁船が大漁旗をなびかせ勇壮にパレードし、見物に訪れた大勢の人からは大きな歓声があがっていました。また、4月24日に牛之浜集落センターで行われた牛之浜区の「3月10日祭り」では、それぞれが持ち寄った弁当を食べながら、地区の方の踊りや歌などの多彩な芸能を楽しみました。



肥薩おれんじ鉄道から感謝状

4月29日、尻無下老人クラブ（大田常市会長）が、肥薩おれんじ鉄道㈱の嶋津社長から、昨年12月に地区内の線路沿いをボランティア清掃したことに対し感謝状が贈呈され、大田会長は「これからも地域の活性化と美しい集落づくりをみんなで進めていきたい」と話していました。

肥薩おれんじ鉄道㈱では、様々な会員特典付きの「肥薩おれんじ鉄道友の会」の会員を募集しています。

※問い合わせ・申し込み先

肥薩おれんじ鉄道㈱総務課 ☎ 0965-32-5768

永年にわたる地域福祉の向上に功績

西田一治氏（阿久根市社会福祉協議会会長）が、昭和58年から現在までの21年という永きにわたる民生委員児童委員としての功績に対し、厚生労働大臣の特別表彰を受けられ、5月2日、市役所で斉藤市長から表彰状が伝達されました。

特別表彰を受けた西田氏は「今回の表彰は名誉なことで大変うれしく思っています。この表彰を励みに、今後も社会福祉の向上とみんなが安心して暮らせる地域づくりのために尽力して参りたいです」と話していました。



「募 集」

2006「シークイーンあぐね」を募集します

阿久根市の観光・特産品のキャンペーンや市の行事、歓迎レセプションなどのアシスタントやサポートを務める女性3名を募集します。

◇応募資格

阿久根市在住または在勤の18歳以上の未婚女性（高校生は除く）

◇応募方法

所定の応募用紙（新聞折込用紙または阿久根商工会議所で配布）に写真1枚を添えて、応募宛先まで持参か郵送してください。

◇応募締切 5月31日（火）（必着）

※問い合わせ・応募宛先

〒899-11624

阿久根市大丸町16番地

阿久根商工会議所内

「シークイーン阿久根」事務局

☎（72）1185

脇本、大川島、大島海水浴場の

アルバイトを募集します

（財）阿久根市美しい海のまちづくり公社では、脇本、大川島、大島海水浴場のアルバイトを募集しています。

◇応募資格 18歳以上

◇募集人数 若干名

◇申込締切 6月24日（金）

※申し込みおよび問い合わせ先

（財）阿久根市美しい海のまちづくり公社

☎（72）1755

「全国戦没者追悼式」への 参列遺族を募集します

全国戦没者追悼式に参列する遺族の方を募集します。参列を希望される方は、次まで申し込みください。

◇対象

戦没者および一般戦災者の配偶者ならびに三親等以内の遺族の方

◇日時 8月15日（月）

◇場所 日本武道館

◇申込締切 6月1日（水）

※申込み・問い合わせ先

生きがい対策課 福祉係

☎（73）1211（内線1435）

「相 談」

行政に対するご相談は

行政相談員へ

5月16日から22日までは春季行政相談強化週間です。

毎日の暮らしの中で、役所などが行

っている仕事に対する疑問や要望および相談ごとはありませんか。そのようなときは、総務省の「行政相談員」に

ご相談ください。

なお、期間中は、次のとおり行政相談所を開設します。

◇日時 5月17日（火） 9時～正午

◇場所 市民会館第7会議室

◇本市の行政相談員

飯尾寛治さん（上野区）

人権相談所について

人権に関して無料相談に応じます。

◇日時 6月1日（水） 10時～15時

◇場所 市民会館第1会議室

税務相談

◇日時 6月3日（金）

10時～12時、13時～15時

◇場所 市役所1階税務相談室

歯科検診および無料相談について

出水郡歯科医師会では、6月4日からの「歯の衛生週間行事」として、次のとおり歯科検診および無料相談を実施します。

◇日時 6月4日（土） 14時～16時

◇場所 プラッセだいわ出水店

※問い合わせ先

出水郡歯科医師会事務局

☎（62）0601

障害児（者）巡回療育相談について

県児童総合相談センターによる巡回療育相談（18歳以下優先）が次のとおり実施されますので、相談を希望され

る方は申し込みください。

◇日時 6月14日（火）

◇場所 阿久根市老人福祉センター

※申し込み・問い合わせ先

生きがい対策課 福祉係

☎（73）1211（内線1436）

女性のための無料相談について

女性のこころや身体・子育てに関する問題などを専門の女性相談員があなたと共に考えます。（秘密厳守します。）

◇日時 6月21日（火）

◇場所 働く婦人の家

◇申し込み方法

相談希望者は、6月14日（火）までに予約が必要です。働く婦人の家または企画調整課へお電話ください。

なお、予約がない場合は、相談を受けすることが出来ませんので、ご了承ください。

※問い合わせ先

・働く婦人の家 ☎（73）3769

・企画調整課 ☎（73）1211（内線1216）

県男女共同参画センター相談室

について

家庭、職場などでの性別に関わる悩みに女性相談員が応じますので、お気軽に相談ください。

なお、受付時間は、9時から17時まで相談は無料です。（原則、月曜日休み）※相談室電話 099（221）6630

「お知らせ」

阿久根市農業委員会委員選挙

7月10日(日) 投票日

◇告示日 7月3日(日)

◇期日前投票

7月4日(月)～7月9日(土)

◇立候補予定者説明会

・日時 6月15日(水) 13時30分～

・場所 市役所大会議室(2階)

*立候補予定者説明会に出席される方は、必ず印鑑をご持参ください。

※問い合わせ先

選挙管理委員会事務局

☎(73)1211(内線1341)

鹿児島県職員採用試験

(上級試験)のお知らせ

県では、行政、農業、土木、化学工

の試験区分で職員採用試験(上級試験)

を実施します。受験申込書は、県庁1

階ロビー、県の合同庁舎などで配布し

ております。郵送での請求もできます

ので、詳しくは問い合わせください。

◇受験資格 (平成18年3月31日現在の

の満年齢)22歳から29歳まで

◇申込期間 5月25日(水)まで

◇試験日 6月26日(日)

※問い合わせ先 県人事委員会事務局

☎099(286)3893

国家公務員採用Ⅲ種試験

(高校卒業程度)のお知らせ

人事院では、一般官署および税務署

等の初級係員を採用するための試験を

実施します。試験の区分や受験申込用

紙の請求など、詳しくは次まで問い合

わせください。

◇受験資格

昭和59年4月2日(税務区分は昭和

60年4月2日)から昭和63年4月1

日までに生まれた方

◇申込期間 6月21日(火)～6月28日(火)

◇試験日 9月4日(日)

※問い合わせ先 人事院九州事務局

☎092(431)7733

<http://www.jiji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

博物館がやっています

5月26日(木)から5月29日(日)まで、県

立博物館が収蔵する「世界と鹿児島

昆虫標本」や「天然記念物の動物はく

製」、「触れて確かめる化石」などの自

然資料約5千6百点が阿久根市民会館

大ホールに展示されます。また、期間

中は「星空観察会」や「郷土の自然紹

介事業」、「あなたもまちの学芸員」な

どの自然体験活動も開催されます。

なお、入場および自然体験活動への

参加は無料です。ただし、「星空観察

会」および「あなたもまちの学芸員」

は、事前に申し込みが必要となります。

◇日程

・「展示物」

(26日～29日、阿久根市民会館大ホール)

・「星空観察会」(26日、山下小校庭)

・「郷土の自然紹介事業」

(27日、鶴川内中)

・「あなたもまちの学芸員(昆虫、植

物、岩石、鳥類・水生動物)」活動

(28日～29日)

※申込み・問い合わせ先

教育委員会生涯学習課

☎(72)1051

ついでちゃんひきこい

◇日時 6月7日(火)・21日(火)

10時～10時30分

◇場所 保健センター

小ギクの販売について

農林業振興センターでは、次のとお

り10・11月咲き小ギクを販売します。

1人あたりの販売本数は120本程度ま

でとし、苗がなくなり次第、終了しま

す。

◇販売日 6月14日(火) 9時～14時

◇場所 農林業振興センター

◇本数 6千本程度

◇単価 1本 20円

※問い合わせ先 農林業振興センター

☎(73)2191

退職金づくりをサポートします

中小企業において退職金制度を設け

たい場合は、安全で有利な国の退職金

制度「中退共制度」をご利用ください。

詳しくは問い合わせください。

※問い合わせ先

中小企業退職金共済事業本部

☎03(3436)0151

北薩広域行政事務組合 事務所移転のお知らせ

北薩広域行政組合の事務所が、出水

市役所本庁舎内から同市役所分庁舎に

移転しました。

◇新住所 〒899-0215

出水市武本3189番地1

◇新電話番号

・庶務係 ☎(63)5882

・介護保険係 ☎(63)5882

出水市立病院からのお知らせ

出水市立病院の整形外科および産婦

人科では、増加する手術症例に対応す

るため、次のとおり外来を週一日休診

します。

◇整形外科 木曜日休診

◇産婦人科 水曜日休診

※問い合わせ 出水市立病院庶務課

☎(67)1611

篤志寄付

次の方からご寄付をいただきました。

た。ありがとうございます。

▽近畿地区あくね会様(郷土募金)

▽飯屋 勇男様(広報送付お礼)

結核検診・肺がん検診が始まります！！

平成17年4月に結核予防法が改正されました。これに伴い、肺がん検診・結核レントゲン検診についても変更があります。

【肺がん検診】

対象者	40歳以上
料 金	200円(70歳以上は無料)

◆6月15日から7月1日のうち9日間、肺がん検診の対象地区に検診車が出向き実施します。

◆対象地区は2年に1度、市内全ての地区が対象となるように計画しています。今年の対象地区は、脇本・折多・赤瀬川地区・市街地の一部の地区となっています。

【結核検診】

◆7月4日から7月14日のうち9日間、結核検診を行います。
今年から結核検診の対象年齢が、40歳以上(平成18年3月31日現在)となりました。

対象者	40歳以上	39歳以下の方で自覚症状(咳・痰など)のある方は、早めに受診しましょう！！
料 金	無料	

結核検診は、結核予防法に基づき、年に1回の受診が義務づけられています。ぜひこの機会に受診しましょう！！

◎対象の方には、個別に受診票を配布いたします。

40歳以上の方で受診票の届いていない方でも受診できますので、詳しくは次までお尋ねください。

※問い合わせ先 健康増進課 保健予防係
☎73-1211 (内線1431・1432)

健康コーナー

✚ 休日の在宅医さん ✚

5月22日
鶴見医院 ☎730553 (大丸)
石澤歯科医院 ☎84411 (野田町上名)

5月29日
喜多医院 ☎720038 (大丸)
黒木胃腸科外科医院 ☎750200 (下村)
塩山歯科医院 ☎622634 (出水市本町)

6月5日
門松医院 ☎646100 (大丸)
中島歯科医院 ☎820020 (高尾野町大久保)

6月12日
山田クリニック ☎720420 (町)
白男川歯科医院 ☎630009 (出水市向江町)

※休日の診療時間

在宅医 各医療機関の平日の診療時間と同じです。
歯科在宅医 午前8時～正午

阿久根市民病院健康教室 (参加無料)

テーマ「救急法について」

日 時 6月15日(水) 14時～15時

場 所 阿久根市民病院4階大ホール

※申し込み・問い合わせ先

阿久根市民病院地域医療連携室 ☎73-1368

保健センターの行事

母と子のコーナー

●乳幼児健診・BCG接種

期 日	内 容	対 象 者	受付時間
6月9日(木)	2歳6か月児歯科健診	H14年8月～10月9日生 まれの幼児	13:00 ～ 13:15
6月16日(木)	3歳児健診	H13年11月～12月生まれ の幼児	13:00 ～ 13:15
6月22日(水)	3か月児健診・BCG接種	H17年2月生まれの幼児	12:45 ～ 13:00
6月23日(木)	1歳6か月児健診	H15年11月生まれの幼児	13:00 ～ 13:15

●育児相談

期 日	内 容	対 象 者	受付時間
6月10日(金)	6～7か月児育児相談	H16年11月生まれの乳児 ・育児に関する相談がある方	13:00 ～ 13:15
6月30日(木)	遊びの教室 ～すくすく相談	H16年7月生まれの乳児 ・育児に関する相談がある方	9:45 ～ 10:00

●むし歯予防教室(フッ素塗布)

期 日	対 象 者	受付時間
6月10日(金)	3月1日以降に歯科健診を受けた幼児	15時～15時15分
6月30日(木)		9時～9時15分

予防接種コーナー

・個別予防接種協力医療機関に
お問い合わせ下さい。
大川診療所(☎740054) が加わりました。

成人コーナー

●健康相談

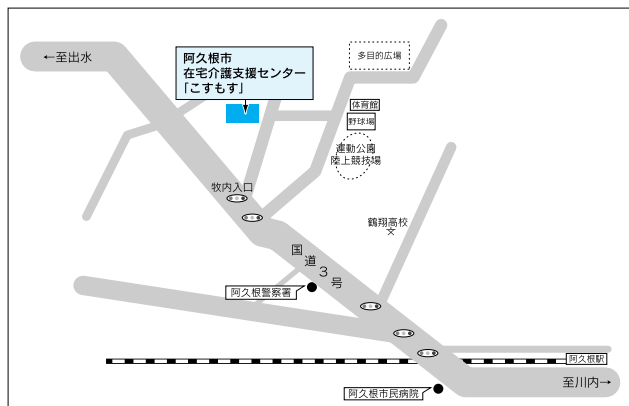
期 日	場 所	対 象 者	時 間
5月27日(金)	脇本地区公民館	保健センター	いずれも9時30分～10時
5月30日(月)	大川地区公民館		
5月31日(火)	保健センター		

・健診結果や健康に関する相談を開催します。
・健康手帳をお持ちの方は持参してください。

※お問い合わせ先 健康増進課保健予防係 ☎731211(内線1431・1432)

阿久根市在宅介護支援センター 「こすもす」が移転しました

阿久根市在宅介護支援センター「こすもす」が次のとおり移転しました。高齢者等の介護や介護予防に関する相談は、今までどおり24時間体制で受け付けますので、お気軽にご相談ください。



※新住所・問い合わせ先

阿久根市赤瀬川2730番地

昂和会高齢者ケアセンター内

阿久根市在宅介護支援センター「こすもす」

☎73-1933

生活情報 Q & A たばこと健康

Q 喫煙は、がんや心臓病、また高血圧といった生活習慣病になる危険性を高めることが指摘されています。このうち、喫煙者の「がん」による死亡率は、非喫煙者と比べてどの程度高くなるのでしょうか？

- 1 1.5倍
- 2 3倍
- 3 6倍

A 正解 1

非喫煙者に比べて喫煙者のがんによる死亡の危険性は、男性が1.7倍、女性が1.3倍になることが、厚生労働省の調査により明らかになっています。特に、男性の肺がんによる死亡の危険性は、非喫煙者と比べて4.5倍にも高まり、次いで「喉頭・咽頭がん」「食道がん」など、たばこの煙にさらされやすい部位で多く発症するという結果が出ています。

また、たばこに含まれるニコチンは、心拍数を増加させたり、血管を収縮させ、一酸化炭素は、体内の中性脂肪や悪玉コレステロールを増加させます。これらの有害な物質は肥満や高血圧、動脈硬化などをもたらす、心筋梗塞やクモ膜下出血などの原因ともなります。

地域子育て支援事業 6月 子育てサークル (だれでも親子で参加できます)

☆親子教室 (10:00~12:00)

日時	サークル名	場 所	日時	サークル名	場 所
1日(水)	こあらサークル	脇本保育園	15日(水)	諏訪団地教室	諏訪団地
2日(木)	らっこサークル	みなみ保育園	"	こあらサークル	脇本保育園
7日(火)	いるかサークル	大川児童館	16日(木)	らっこサークル	みなみ保育園
"	どんぐりサークル	鶴川内集会施設	21日(火)	どんぐりサークル	鶴川内集会施設
8日(水)	ひまわりクラブ	保健センター	22日(水)	カンガルーサークル	農村環境改善センター/牧内
9日(木)	らっこサークル	みなみ保育園	23日(木)	らっこサークル	みなみ保育園
10日(金)	カンガルーサークル	農村環境改善センター/牧内	24日(金)	カンガルーサークル	農村環境改善センター/牧内
14日(火)	かもめサークル	鶴川内児童館	28日(火)	かもめサークル	鶴川内児童館
"	カンガルーサークル	農村環境改善センター/牧内	"	こぐまサークル	保健センター
			30日(木)	らっこサークル	みなみ保育園

※ひまわりクラブは、相談のある方を対象にしています。[申し込みは、保健予防係まで☎73-1211 (内線1431)]

☆年齢別サークル (お問い合わせは、みどりが丘保育園まで)

6/3 (金) たまごクラブ (0~1歳児サークル) ……農村環境改善センター/牧内

6/17 (金) こっこクラブ (2歳児以上サークル) ……農村環境改善センター/牧内

☆ユースタイム (お問い合わせは、みなみ保育園まで)

6/20 (月) 西目地区集会施設

☆母親クラブ「あゆみ」 (お問い合わせは、みなみ保育園まで)

6/22 (水) 15時から17時 脇本保育園

☆園開放 (お気軽に園に遊びに来てください)

毎週 (金) みなみ保育園

毎週 (土) みどりが丘保育園 [第3土曜日はお父さんも一緒にどうぞ]

※参加は申込制になっていますので、下記の支援センターに前日までにお申し込みください。

(地域子育て支援センター) ☎73-3457 みどりが丘保育園 / ☎72-3939 みなみ保育園

国民年金だより

若年者納付猶予制度が始まりました！

これまで、所得の少ない若者が、所得の高い世帯主（親など）と同居している場合、保険料免除の対象とならない場合があります。

そのため、30歳未満の若者については、世帯主の所得に関わらず、本人および配偶者の所得に応じて保険料の納付を猶予する「若年者納付猶予制度」が新設されました。

対象者

- ◇30歳未満（学生を除く）の第1号被保険者
- ◎学生の方は学生納付特例の申請をすることになります。

対象となる所得（収入）の目安

- ◇本人および配偶者の所得が57万円程度（収入ベースで122万円程度）
- ◎本人に扶養家族がいる場合、世帯によってはこのとおりでない場合もあります。

※問い合わせ先

川内社会保険事務所 ☎0996-22-5276(代表)
市民環境課 国民年金係 ☎73-1211(内線1423)

消費生活講座 (No.138)

悪徳商法から身を守りましょう！

不当に高額な商品売りつけたり、お金をだまし取ったりする悪質商法は意外と身近にある問題です。



悪質業者はあなたの心のすき間を狙って言葉巧みに近づいてきます。

表向きの顔は「いい人」を演じ、今すぐ必要ないものを必要と思わせて契約をせまります。いくら自分が注意していても、絶対にだまされないぞと思っていても最終的には契約をしてしまうというのが実情です。業者は「語り」のプロで消費者の心理をよく知っておりあの手この手で接してきます。

被害にあわないためには、知らない人が訪ねてきた時は家に入り込ませない、長話をしないことです。要件は何かを聞き必要ないと判断した時は「いらない」とき然とした態度をとることが一番大事なことです。

※おかしいな、困ったなと思ったら水産商工観光課
消費生活相談窓口へ問い合わせください。
☎73-1211(内線1112)

国際ソロプチミスト出水様と本市在住の吉瀬千賀子様から書籍の寄贈がありました。その寄贈図書と今月の新着図書の一部を紹介します。

(寄贈図書)

てんてんてん
わかやましずこ(福音館書店)
ぐるぐるぐる ひらひらひら
ぽつぽつぽつ この昆虫はな
んでしよう。くりかえし言葉
がたのしい厚紙絵本。



ノントランのりものだいすき！
キヨノ サチコ(偕成社)
さわっても破れない、軽くて
ふわふわ、あかちゃんに最適
の布絵本。



(新着図書)

みみずくの夜メール 2
五木寛之(朝日新聞社)
笑う、考える、涙ぐむ。新聞
に連載された五木流ユーモア
エッセイ。



こぶしの上のダルマ
南木 佳士(文芸春秋)
魂の再生を静かに描いて
深い感動を呼ぶ連作小説集。
8篇を収録。



図書館だより

☎72-0607

図書館イベント情報

「おりがみ
カーニバル作品展」

期日：
6月3日(金)～6月16日(木)
※6月5日(日)14時～
「おりがみ教室」開催

※図書館のご利用について

- 開館時間 9時～19時
- 休館日 毎週月曜日
- 登録・貸出し無料

アクネホットライン

☎73-1111

お気軽にお電話を

市 民 憲 章

わたくしたちは、豊かな黒潮に洗われ、まろやかな文旦をはぐくむ美しい自然と、誇り高い歴史をもつ郷土阿久根を、更に発展させるために、市民の規範として、ここに憲章を定めます。

1. お互いにあいさつをかわし みんなに親切をつくします。
1. 時間ときまりを守り 住みよいまちをつくります
1. 花やみどりを育て きれいな郷土をつくります
1. すずんで教養を高め 文化のまちをつくります
1. 元気で働き 明るい家庭 豊かなまちをつくります。

人のうごき

5月1日現在()は前月比

人 口	25,732人 (+ 77人)
男	11,955人 (+ 37人)
女	13,777人 (+ 40人)
世帯数	10,873世帯 (+71世帯)
出 生	12人
死 亡	22人
転 入	184人
転 出	97人

阿久根短歌会

※送り仮名は歴史的仮名遣いを使用しています。

わが町の活性化をと九面太鼓を女子叩く天にとどけと
久々に逢ひたる翁元氣なり話題の多きを楽しみてきく
山峡の水ぬるみしか溝川に芽生えし芹のさみどりの見ゆ
会はぬまま互ひに老いて五十年訪ひ来し従姉に赤飯を炊く
初蝶の飛びたつ風のすがすがし光をゆらす小手毬の花
春となり人も桜も待ちわびぬ開花の時を今かいまかと
赤き服総立ちとなる甲子園神村ピンチ九回の裏
血液の検査の結果異常なし医師の言葉に胸のはれゆく
菜の花の美しき畑ひく里山に春告鳥の声のきこゆる
わたくしが咲けば確かな春ですと庭の花桃ほころびはじむ

新 町	遠矢 律
上 野	河南誠一郎
折 口	白浜 ノブ
上 野	亀澤 笑子
脇 本	宮原 範子
脇 本	渡瀬 栄子
新 町	玉川 慶子
脇 本	赤崎 タエ
琴 平	川畑 スミ
折 口	別府 義明

うぶごえ

健やかな成長を
お祈りいたします。

※敬称略

出生児保護者(区名)	
森田 凜 健 (新町)	平田陽太郎 修一郎 (中屋敷)
飛松 采奈 幸介 (上野)	肱黒 志祐 康成 (牧内)
入尾野千晴 康昭 (新町)	尾崎 亮星 修 (牧内)
濱崎 巧海 太志 (高之口)	倉津 孝介 和孝 (新町)
都津川愛梨 正幸 (高松)	

おくやみ

ごめい福を
お祈りいたします。

※敬称略

死亡者(区名)	
新町 クミ 83 (新町) 幸治	新戸 安衛 79 (楊之浦西) 徳己
花木 幹雄 56 (的場) やすみ	吉村 龍夫 79 (新町) 幸子
廣森 美榮 75 (新町) 静夫	奥平 藤 71 (尻無下) 利満
山平 静雄 78 (小瀬) フイノ	河南貞一郎 71 (町) 和子
八田 節 77 (新町) 直人	神之田ミヨ 91 (古里) 愛助
大瀬 強 67 (大瀬) イワエ	今村 傳吉 91 (羽田) 一郎
東ノブコ 84 (段) 顕司	青木 正夫 85 (折口東) フクエ
石澤菊次郎 84 (小瀬) ヒロ	川畑 政春 75 (川畑中) ミサ子
倉津 健三 61 (倉津) 榮子	齊藤アイ子 80 (上野) 健治
末吉 常雄 90 (遠矢) ツルマツ	

※「うぶごえ」「おくやみ」記事は、掲載への同意が確認された方のみ掲載してあります。

サークル紹介

『友達づくりと繊細な手作業で若返り!!』

働く婦人の家 育成グループ
— ももいろうさぎ（ちりめん細工）—



私たち「ももいろうさぎ」は、毎週水曜日の午前10時から正午まで働く婦人の家で、先生の指導のもと、ちりめん細工を習っています。

ちりめん細工は、皆とおしゃべりを楽しみながら作ることができ、かわいらしい作品が完成した時は格別です。

こんな私たちと一緒に、ちりめん細工を作ってみませんか？

いつでも新しい仲間を歓迎しますので、気軽に見にきてください。



Fresh Smile



ただ今青春！

中村 真之介 くん(19)

(射手座・AB型 遠矢区)

◇趣味は何ですか・・・

ドライブと旅行が好きで、最近では別府に行ってきました。温泉がとても気持ちよかったです。

◇性格を自己分析してください・・・

明るくて、楽しい！？

◇将来の夢は・・・

患者さんに信頼される一人前の看護師になることです。

◇阿久根について一言・・・

きれいな海や山などの豊かな自然を大切にしつつ、若い人が集まる娯楽施設を増やしてほしいです。

次は、牛之浜 洋仁くん（波留区）あなたの番です。



真白な梨の花への受粉作業（桐野地区）

季節の風景

リサイクル処理農業用

廃プラスチック類の回収について

◇日時 6月1日（水）7時～9時

◇種類 ポリエチレンフィルム（マルチ等）のみ

◇場所 ・JA三笠Aコープ隣広場

・市民会館前広場

※問い合わせ先

農政課 農政管理係 ☎73-1211（内線1137）

先日、「広報あくね」700号の特集を作成するために、過去の広報写真や広報誌を整理しました。その中には、現在と大きく様変わりしている景色や黒煙をあげて走るSL機関車、農作業風景などの貴重な写真が多数ありました。

当時を知らない私には、これらの写真が新鮮に映えるともに、現在までの阿久根市の発展と歴史も知ることができました。

今回、広報写真が、その時の行事や風景などを記す貴重な記録写真となることに改めて気付かされました。広報担当、2年目の今年、いまの阿久根を1枚でも多く写して参りたいと思います。

（角島）



5月の納税等

◎介護保険料 1期
(納期 5月31日まで)
納期内に納付しましょう。

税目等	5月	6月	7月
市県民税		1期	
固定資産税			2期
国保税		1期	2期
介護保険	1期		2期
軽自税	納め忘れはありませんか		